

令和7年度 公社等経営評価シート
(対象期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日)

概 要	名 称	公立大学法人宮崎県立看護大学		所在地	宮崎市まなび野三丁目5番地1		
	電話番号	0985-59-7700		ホームページ	https://www.mpu.ac.jp		
	設立年月日	平成29年4月1日	代表者	理事長 米良 勝也	県所管部・課	福祉保健部 医療政策課	
	総出資額	3,988,755 千円		県出資額	3,988,755 千円	県出資比率	100.0%
	設立目的	宮崎県における看護学の教育、研究及び研修の中核的機関として、大学を設置し、及び管理することにより、高い資質を備えた看護職者の育成、地域保健医療への貢献、看護学領域の研究の推進及び国際化の推進を通じて、地域社会と連携し、本県の保健、医療及び福祉の充実に貢献することを目的とする。					
	特記事項						

内容		令和5年度	令和6年度	令和7年度		
改革 工程	①公社等のあり 方見直し	自主的・自律的な大学運 営・大学改革	(実績) 外部の有識者を、理事及び 監事、経営審議会委員、教 育研究審議会委員として起 用し、それぞれの見識に基 づく助言を受け、法人の経営 及び教育研究等に取り組ん だ。また、原則毎月、学内の 役員及び幹部職員長等で構 成する運営調整会議を開催 し、効率的で適正な法人運 営を行った。	(計画) 理事、経営審議会委員及び教育研 究審議会委員にそれぞれの役割に 応じた識見を持つ外部有識者を登用 し助言、審議を受けるとともに、委員 会や事務局の役割分担により、効率 的で適正な法人運営に努めるととも に、効果的な組織のあり方等につい て継続して検討を行う。 (実績) 外部有識者を理事及び監事、経営 審議会委員、教育研究審議会委員 として起用し、それぞれの見識に基 づく助言を受けながら、法人の経営 及び教育研究等に取り組んだ。ま た、原則として毎月、学内の役員お よび幹部職員等で構成する運営調 整会議を開催し、効率的かつ適正な 法人運営に努めた。	(計画) 理事、経営審議会委員及 び教育研究審議会委員に それぞれの役割に応じた 識見を持つ外部有識者を 登用し助言、審議を受け るとともに、委員会や事務 局の役割分担により、効 率的で適正な法人運営に 努めるとともに、効果的な 組織のあり方等について 継続して検討を行う。	
	経営・事業 運営改善	中期計画に沿った業務の 実施	(実績) 中期計画に従い、年度計画 として5つの大項目と70項目 の小項目を設定し業務に取り 組んだ結果、70項目全て について、年度計画を上回る か、年度計画を順調に実施 したとの自己評価になってお り、順調に業務を実施でき た。	(計画) 中期計画に従い、年度計画として5 つの大項目と70の小項目を設定し、 計画的に業務を実施する。 (実績) 中期計画に基づき、年度計画として5 つの大項目と70の小項目を設定して 業務に取り組んだ結果、全70項目に ついて、年度計画を上回る成果を 上げたという自己評価となり、全体として 業務は順調に進捗した。	(計画) 中期計画に従い、年度計 画として5つの大項目と70 の小項目を設定し、計画 的に業務を実施する。	
	②公 社等 の 経 営 見 直 し	財務改善	自己収入の確保・外部資 金の獲得	(実績) 口座振替の事前案内など、 学生納付金の滞納防止に努 めた結果、令和5年度学生 納付金は全額納付された。 また、外部資金を獲得するた め、文部科学省の科学研究 費助成事業の申請に係る事 務的サポートを行った結果、 4件が採択された。	(計画) 事前通知による振替不能防止や計 画的な納付指導により学生納付金 の滞納防止に取り組むとともに、科 学研究費助成事業などの外部資金 獲得に向け適切な情報提供と事務 的サポートを行う。 (実績) 口座振替の事前案内など、学生納 付金の滞納防止に努めた結果、令 和6年度の学生納付金は全額納付 された。また、外部資金の獲得に向 けて、文部科学省の科学研究費助 成事業の申請に係る事務的サポート を行うなどした結果、2件が採択さ れた。	(計画) 事前通知による振替不能 の防止や、経済的事情に 応じた分割納付・徴収猶 予制度の活用を促すとも に、外部資金獲得に向 け、情報共有や申請手続 に関する事務サポートを 行う。
	組織等適 正化	教育組織の見直しや教員 の適正配置	(実績) 大学設置基準の改正に則し て教職協働の実質化を促す ため、委員会組織体制の一 部を見直した。また、各領域 が担当する授業科目数や時 間数を確認し、今後の教員 編成方針等を検討するとと もに、今後強化が必要な分野・ 領域の教員確保のため、教 員公募条件などを十分に検 討し教員採用を行った。その 結果、7名を採用した。	(計画) 教員の活動実態を把握し、働き方 の更なる改善のため、人事管理のあり 方を見直すとともに、研究時間の確 保及び研究環境の改善を図る。 また、教職員の一層の協働を推進す る方策を検討する。 (実績) 担当科目や単位数、教育内容等を 踏まえて分野・領域ごとの教員配置 基準を見直した上で採用を行うとと もに、助教の採用規程を見直すこと で、専門性を有する教員6名の確保 につなげた。	(計画) 教職員の能力発揮状況 や教職協働の実態を把握 し、将来を見据えた教職 員配置、育成及び確保に 取り組む。	

③ 県と公社等の関係見直し	人的支援見直し	県派遣職員の配置等の検討	(実績) 法人運営における客観性及び透明性の確保、並びに、教職協働による教育・研究の質の更なる向上等が求められていることから、本学が将来にわたって安定的に運営できるよう、内部質保証の適正な実施及び働き方改革の推進、教職員の適正な労務管理等に的確に取り組むため、内部監査・協働推進対策監を新たに配置した。	(計画) 職員配置における現状・課題を分析し、プロパー職員・派遣職員の配置状況等について他大学の情報収集や県との協議等を行い、将来の職員配置の方向性を具体的に検討する。 (実績) 職員へのヒアリングや事務局内での意見交換を通じて、職員配置や業務運営に関する課題を多角的に抽出し、得られた情報を関係者間で共有した上で、課題の解決策や改善策について具体的な検討を進めた。	(計画) 職員配置における現状・課題を分析し、プロパー職員・派遣職員の配置状況等について他大学の情報収集や県との協議等を行い、将来の職員配置の方向性を具体的に検討する。
	財政支出見直し	補助・委託事業の見直し・検討	(実績) 県からの補助及び委託事業について、各事業目的に沿って、予算の範囲内で適正に事業を執行した。	(計画) 各事業が目的に沿った効果的なものとなっているかを常に検証しながら事業を執行する。 (実績) 県からの補助金および委託事業について、それぞれの事業目的に沿っているか、また効果的に実施されているかを検証しながら、予算の範囲内で適正に執行した。	(計画) 各事業が目的に沿って効果的に実施されているかを常に検証しながら、事業を執行する。
	④情報公開推進	ホームページでの情報公開の充実	(実績) ホームページの掲載内容について時宜を得た効果的なものとなるよう努めたところ、令和5年度の最新情報の投稿数は63件で、令和4年度と比較すると1.26倍の投稿数となった。 また、地域住民へ向けた公開講座の開催案内や参加申込みは、閲覧者の目に留まり易いバナーで公開するなど工夫した。 さらに、学生の利用率が高く広報の効果があると判断したInstagramについて、大学公式アカウントを開設した。	(計画) 法人情報に加え、大学の教育研究活動等の成果及び地域貢献の取組等を積極的に公表する。また、発信する情報の内容や情報を活用する対象に応じた、広報媒体の工夫やアクセス方法の改善を図る。 (実績) 令和7年度のホームページのリニューアルに向け、学内関係者や学生の意見等を踏まえた上で新たなプラットフォーム設計を進めた。また、Instagramによる学内行事等の迅速な情報発信を推進した。	(計画) 法人の業務や教育・研究・地域貢献活動に関する情報を適切に公開するとともに、大学の特徴や強み、学生生活の魅力がより伝わるよう、ホームページのリニューアルを行い、情報へのアクセス性の向上を図る。

	(人)	令和6年度				令和7年度			
		合計	県職員	県退職者	左記以外の者	合計	県職員	県退職者	左記以外の者
人的支援	役員数	7	0	2	5	7	0	2	5
	常勤	3	0	1	2	2	0	1	1
	非常勤	4	0	1	3	5	0	1	4
	職員数	71	12	3	56	70	12	3	55
財政支出等	(千円)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	(千円)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	県委託料	4,157	6,237	3,849	県借入金残高	0	0	0	
	県補助金	175,326	357,030	298,881	県の損失補償契約等に基づく債務残高	0	0	0	
	県交付金・負担金・出資金	736,016	787,345	803,180	県職員人件費(県支給分)	0	0	0	
	その他の県からの支援等								

主な県財政支出の内容	事業名	事業内容	令和6年度 決算額(千円)	令和7年度 予算額(千円)	種別
	①	公立大学法人宮崎県立看護大学運営費交付金	運営費交付金	803,180	835,841
②	施設設備整備事業	県立看護大学長寿命化計画に沿って行う施設又は設備の設置又は整備への補助	247,791	380,755	補助金
③	授業料等減免補助金	大学等における修学の支援に関する法律に基づき、看護大が実施する授業料等減免への補助	29,104	63,594	補助金
④	地域貢献等研究推進事業	県や地域の医療機関、民間団体等との連携による調査、研究、看護実践等への補助	15,229	13,295	補助金
⑤	県立看護大学助産師等育成・定着支援事業	地域に不足している高度な実践力を持った助産師・訪問看護師等の人材育成及び看護職者の県内定着への補助	6,157	6,157	補助金

実施事業	①教育研究の実施 ②地域貢献に関する取組の実施
------	----------------------------

活動指標	指標名	算式(単位)	令和6年度			令和7年度	令和8年度
			目標値	実績値	達成度(%)	目標値	目標値
①	県内就職率	学部卒業生で就職した者のうち県内医療機関等に就職した者の割合	50.0	37.3	74.6%	50.0	50.0
②	地域貢献事業数	地域貢献事業/年(事業)	15	12	80.0%	15	15
③							

指標の設定に関する留意事項

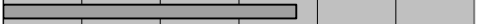





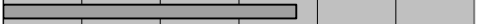





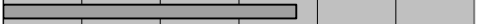




財務状況	損益計算書 (千円)			貸借対照表 (千円)			
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	1,067,510	1,173,332	1,223,300	資産	5,445,882	5,406,288	5,560,708
	913,358	1,000,853	1,036,524	流動資産	514,881	371,457	516,017
	154,063	172,479	186,631	固定資産	4,931,001	5,034,831	5,044,691
	89	0	145	負債	1,764,175	1,364,740	1,596,098
	1,140,595	1,212,608	1,238,840	流動負債	343,096	251,170	350,800
	720,060	787,345	803,180	固定負債	1,421,079	1,113,570	1,245,298
	232,427	247,153	235,841	純資産	3,681,707	4,041,548	3,964,610
	188,107	178,111	199,818	資本金	3,988,755	3,988,755	3,988,755
	73,085	39,276	15,539	資本剰余金	-516,239	-608,716	-701,194
	1,895	0	0	利益剰余金	209,191	661,510	677,049
	0	510,290	0				
	71,190	549,566	15,539				
	0	0	10,589				
	71,190	549,566	26,128				

※千円未満を四捨五入して表示しているため、合計の金額と一致しない場合があります。

財務指標	指標名	算式(単位)	令和6年度			令和7年度	令和8年度
			目標値	実績値※	達成度(%)	目標値	目標値
①	収支バランス	経常費用/経常収益×100(%)	100.0	98.7	101.3%	100.0	100.0
	※ 令和6年度 実績値の算式	1,223,300千円/1,238,840千円×100					
②							
	※ 令和6年度 実績値の算式						
③							
	※ 令和6年度 実績値の算式						

指標の設定に関する留意事項 営利事業を行う法人ではないため、収支バランスを100%以内に収めることを指標とする。

直近の県監査の状況	令和6年度財政援助団体等監査（令和6年10月17日実施）において指摘事項はなかった。
-----------	--

総合評価	公社等 自己評価	<p>第2期中期計画（令和5年度から令和10年度まで）の2年目である令和6年度は、教育研究等の質の向上に関する活動など、計画に沿った取組を行った。</p> <p>また、地域の保健・医療・福祉に貢献できる人材の育成に取り組んだ結果、看護師96名、保健師6名、助産師15名が国家試験に合格した。なお、県内医療機関合同就職説明会の開催をはじめとした県内への就職を促進するための活動を積極的に行ったが、県内出身者の進学率の増加等もあり、県内就職率は37.3%と数値目標の50.0%を下回った。</p> <p>看護研究・研修センターを拠点として、県内の高等教育機関や保健・医療・福祉の関係機関等と連携を図り、性的マイノリティへの受療行動支援や障がい者（児）入所施設における感染対策強化をはじめとした12の地域貢献事業などを実施した。</p> <p>そして、予算に基づき、各事業を適正かつ計画的に執行し、健全な法人運営に努めた結果、財務状況は良好である。</p>	県所管部課 二次評価	<p>活動指標の県内就職率の目標達成に向け、推薦制度の改善や低学年からのキャリア教育の実施、県内医療機関合同就職説明会の開催など、県内就職に向けた意識醸成を計画的に実施している事は評価できる。県内就職率の向上は県としても大変重要な課題であるため、これまでの取組を評価分析するとともに、県内高等学校・医療機関等との更なる連携強化を図るなど、県内就職促進のため対策を講じていく必要がある。また、地域貢献事業は、関係団体と連携し出前講座や公開講座に取り組んでおり、今後も地域や県をはじめとする自治体のニーズを的確に把握し、大学の研究成果や人的資源を生かした取組を実施していく必要がある。</p> <p>財務指標の収支バランスや組織運営の教職員の人数は適切であり、今後も県が示した中期目標の達成に向け、適切な業務運営が求められる。</p>																																																								
	評価（A：良好、B：ほぼ良好、C：やや課題あり、D：課題多い）	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 12.5%;">改革工程</th> <th style="width: 12.5%;">活動内容</th> <th style="width: 12.5%;">財務内容</th> <th style="width: 12.5%;">組織運営</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">B</td> <td style="text-align: center;">B</td> <td style="text-align: center;">A</td> <td style="text-align: center;">A</td> </tr> </table>	改革工程	活動内容	財務内容	組織運営	B	B	A	A	評価（A：良好、B：ほぼ良好、C：やや課題あり、D：課題多い）	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 12.5%;">改革工程</th> <th style="width: 12.5%;">活動内容</th> <th style="width: 12.5%;">財務内容</th> <th style="width: 12.5%;">組織運営</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">B</td> <td style="text-align: center;">B</td> <td style="text-align: center;">A</td> <td style="text-align: center;">A</td> </tr> </table>	改革工程	活動内容	財務内容	組織運営	B	B	A	A																																								
	改革工程	活動内容	財務内容	組織運営																																																								
B	B	A	A																																																									
改革工程	活動内容	財務内容	組織運営																																																									
B	B	A	A																																																									
目標達成度	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">0%</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">20%</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">40%</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">60%</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">80%</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">100%</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">120%</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">活動指標①</td> <td colspan="7" style="text-align: center;">  </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">活動指標②</td> <td colspan="7" style="text-align: center;">  </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">活動指標③</td> <td colspan="7" style="text-align: center;">  </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">財務指標①</td> <td colspan="7" style="text-align: center;">  </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">財務指標②</td> <td colspan="7" style="text-align: center;">  </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">財務指標③</td> <td colspan="7" style="text-align: center;">  </td> </tr> </table>					0%	20%	40%	60%	80%	100%	120%	活動指標①								活動指標②								活動指標③								財務指標①								財務指標②								財務指標③							
	0%	20%	40%	60%	80%	100%	120%																																																					
活動指標①																																																												
活動指標②																																																												
活動指標③																																																												
財務指標①																																																												
財務指標②																																																												
財務指標③	